

就労継続支援 B 型事業所 ワークランドつばさ

事業所の目的

就労継続支援 B 型事業所ワークランドつばさは、18 歳以上の知的障がい者等で、一般就労として企業に雇用されることが困難な方に利用していただき、自立生活に必要な訓練を行うとともに、職業技術を提供し、将来は社会生活をしていただくことを目的とします。

経営の方針

1. 利用者に対して、自立と社会経済活動への参加を促進するための必要な訓練、及び職業技術の提供を行います。
2. 利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、指定障がい者福祉サービスを提供するように努めます。
3. できる限り居宅に近い環境の中で、地域や家族との結びつきを重視した運営を行い、市町村自治体、他の事業所、保健医療サービス又は福祉サービスを提供するものとの、密接な連携の維持・向上に努めます。
4. 人権擁護の立場から、利用者に対する虐待の防止に努めます。
5. 障害者総合支援法に基づいた事業所の運営を図ります。

事業所の概要

1. 住 所 三沢市大字三沢字戸崎 101 番地 1552 号
電話番号 0176-59-2600
2. 敷地面積 2,890.48 m² (市有地)
3. 建物面積 管理(作業)棟 399.09 m²
空缶処理施設 115.50 m²
車 庫 138.00 m²
スーパーハウス 26.00 m²
ビニールハウス 197.00 m²
4. 定 員 20 名 (最大 30 名)



支援の内容

1. サービスの内容
 - 支援計画の作成
利用者の心身の状況等、固有のニーズに基づく支援計画を作成し、サービスの方針を決めます。
 - 相談及び援助
利用者の生活環境等の把握に努めるとともに、家族の相談にも応じ、必要な援助をします。
 - 指導訓練等
社会生活の適応性を高めるための生活指導や心身の特性に応じた訓練をします。
 - 食事の提供
利用者の身体の状態・嗜好を考慮し、栄養等バランスのとれた食事を提供します。
 - 職業指導
利用者が自立して、社会生活ができるよう職業指導します。
 - 社会生活のための支援
社会見学旅行・新年会・餅つき会等、事業所生活にうるおいを保つと共に、家族との連携を密にし、生活上の支援をします。
2. 生産活動
 - 資源ごみ処理班
市内から回収された缶類を分類し、プレス加工して業者に引き取ってもらいます。
 - 木工班
表札・パズル等の木工製品や着火剤の製作を行います。
 - 軽作業班
ダンボールパッキングの請負作業で、折りや、ボンド付け検品等の軽作業を行います。
 - 事業所外実習班
緑化公園公社と受託契約を結び、市内の公園等の清掃、除草、除雪作業を行います。

つばさの一日

9:45 ~ 10:00	利用者登所・朝の会
10:00 ~ 12:00	午前の作業
12:00 ~ 13:00	昼食・休憩
13:00 ~ 15:00	午後の作業
15:00 ~ 15:25	清掃・帰りの会・利用者退所

年間の主要行事

4月	つばさ懇談会
5月	花見会
7月	買い物訓練・ウイングボウリング
10月	ウイング奉仕活動・バス遠足
11月	つばさ懇談会
1月	新年餅つき会

